

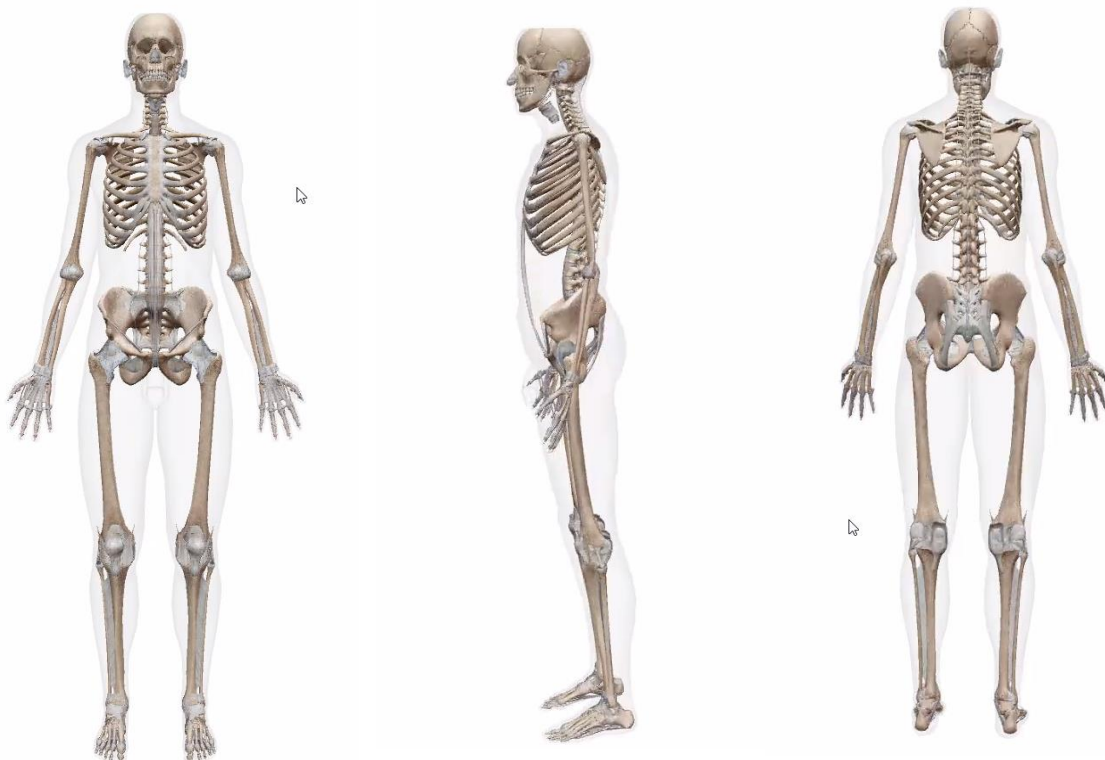
第5回「横浜支部 Web ミニ談話会」実施報告

2023.12.3

横浜支部長 植竹 裕

「横浜支部 Web ミニ談話会」も今回で第5回を数える。これも偏にご参加各位のお陰と感謝頻りである。これまでは、19:00～と夜の開講であったが、昼間にとの要望もあり、初めて14:00～スタートを試みた。昼食後のお昼寝タイムにも拘らず、参加予定の同窓25名は全員欠けることなく一ネット上に集結した。特筆すべきは、今回初めて東海連合支部の愛知、三重支部よりご参加を賜ったことであり、嬉しい限りである。参加の内訳は、東京繊維生物化学支部1名、愛知支部2名、三重支部3名、厚木支部3名、川崎支部1名、平塚支部5名、横浜支部10名で、特に東海連合支部との間に接点を得られたことは、神奈川県連合支部にとって、今後の連携強化と協力体制の構築につながるものとして期待される所である。

第5回のミニ談話会は、接骨院を開業されている平塚支部監事の道海敏幸さん(T44C)より、「老化抗体の獲得」をテーマに、人骨3Dアプリを始め、多彩な資料を駆使してのプレゼンテーションが為された。因みに『老化抗体』という言葉は、道海氏の提唱による造語で特許庁より認可された登録商標である。現役の医療従事者によるレクチャーには説得力があり、現実的で詳しく大変解かりやすいものであった。齢を重ねるにつれて、誰しも気になるのはやはり健康であり参加者は終始共有画面に釘付けとなった。



開始から約1時間後に5分間の小休憩を取り、後半のプレゼンが始まるや講師の熱弁にも力が籠り広範な内容と相俟って留まるところを知らず、レクチャーは終了時間16:00の凡そ15分前にまで及んだ。

後半からは通常、質疑応答やフリートークに入るのであるが、今回は談話会というより勉強会としての色合いが濃く、コンテンツも豊富であった為に残り時間の中で極限られた質疑応答が駆け足で為された。質疑応答や、相互の意見交換などのフリートークにも十分な時間が取れなかったことは何とも残念ではあったが、参加者にとっては老化防止に役立つ貴重な垂涎の講演であり、大変有益であったと確信する。

今後とも「横浜支部 Web ミニ談話会」が皆様から更に愛され、より楽しく魅力あるものとするべく工夫と改善を重ねて参る所存です。

終わりにご参加頂いた皆様各位にお礼を申し上げるとともに、このミニ談話会の為に Zoom アカウントの提供と予約設定をして頂いた工業会本部事務局の皆様には感謝申し上げます。

以上 (文責 植竹)



参加者 (敬称略) 左から

- 5 段：阿部桂三(修 46S) 植竹 裕(T44M) 望月恭一(35C) 松永恒男(47C) 倉林弘行(44C)
 4 段：横山 昇(49E) 伊藤吉晴(47W) 伊藤公明(修 48C) 川島克之(38C) 渡辺政美(47C)
 3 段：松下 近(修 46E) 松田英治(41M) 保坂篤一郎(39M) 飯島和夫(46S) 武藤和義(修 44K)
 2 段：倉島忠美(43M) 石崎一嘉(53M) 二宗光文(46M) 角川 徹(62C) 窪田健一(46W)
 1 段：佐野武司(62W) 田辺 宏(修 52P) 道海敏幸(T44C) 鈴木高美(38W) 草場 彰(修 45E)